

## 洞爺中の汐後くんと成田さん 税のポスターで入賞

「第23回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集」で、洞爺中学の二人が、表彰を受けました。

これは、道内の中学生を対象に、「税」について理解と関心を深めてもらうため、北海道が行っているもので、今回は193校860作品の応募がありました。

この中で汐後聡人くん(2年)は、北海道知事賞入選、成田裕架さん(2年)が、北海道教育委員会教育長賞入選に選ばれました。



嬉しい日の  
汐後聡人くん(左)と成田裕架さん

二人とも、受賞にはびっくりしながらも、大きな賞の受賞に嬉しさを隠せない様子でした。

3月7日、洞爺湖ビジターセンターで、「どうする？ウチダザリガニin洞爺湖」(北海道地方環境事務所主催)が開催され、ウチダザリガニの防除を通じて、洞爺湖の環境保全について考えました。

この日は、吉田剛司酪農学園大学准教授と円山動物園獣医師の山本秀明さんが講演。ウチダザリガニの生態についてくわしく学びました。

活動報告として、海洋探査の鈴木芳房潜水土から「当初から拡大地域が拡大している」との指摘があり、UWクリーンレイク洞爺湖の室田欣弘代表は、昨年行われた洞爺高校の駆除の体験学習会を紹介しながら、周辺住民の理解の重要性を話しました。



ウチダザリガニの生態を聞く参加者ら

## ウチダザリガニ防除報告会 地域住民への理解訴える

洞爺湖文化団体連絡協議会が主催する

「第24回ふれあう心の文化広場」が、3月8日、洞爺湖文化センターで開かれ、多くの来場者



息もぴったり太極拳の演武

を前に、日ごろの練習の成果を発表しました。

同協議会の毎年恒例のイベントで、今年は、33団体約300人がステージに登場し、歌や楽器演奏、踊りなどが繰り広げられました。

オープニングを飾ったのは、清水友愛の里琴クラブと邦楽の会の合同演奏。息の合った華麗な演奏が行われました。その後太極拳の演武、カラオケ、民謡、日舞のほか、月浦獅子舞や洞爺湖小唄などの郷土芸能も披露され、会場は大いに盛り上がりしました。

## 第24回ふれあう心の文化広場開催 歌や踊りなど披露

## 図書まつりで楽しく過ごす 読み聞かせにアフリカ太鼓

3月14日、教育委員会が主催する図書まつりが、洞爺総合センターで、約50人の保育所園児や小学校低学年の児童らが参加して開かれました。

当日最初に、たんぽぽの会による「ぼくの猫見なかった」などの絵本の読み聞かせが行われ、こどもらは、目を輝かせて話しに聞き入っていました。

引き続き、アフリカ太鼓「トヤトヤ」の皆さんが太鼓演奏を披露。太鼓のリズムに合わせて参加者全員でダンスが繰り広げられ、子どもらの歓声が会場いっぱいに響いていました。



いっしょに太鼓をならす児童ら

ま ち の わ だ い